



長島おさかな祭り



活きのいい島祭り 模擬入札など人気呼ぶ

本町の海産物を全国にPRしようと11月1日と2日の2日間、薄井漁港を中心に「長島おさかな祭り」が開催され、前日の10月31日には、世界ブリサミットや料理コンクール、前夜祭もありました。

1日は、テープカットで祭りが幕を開け、お遊戯や和太鼓の披露が続いて、のど自慢大会、ブリ解体ショー、魚のつかみ取りなどが行われました。なかでも人気を呼んだのが威勢よく繰り広げられた模擬入札。伊勢海老やアワビ、タイなどが入ったト口箱が、破格の値段でせり落とされるたび、見物客から歓声が沸いていました。

さらに、薄井漁港の会場へ出向けなかったかたに楽しんでもらおうと、片側港や茅屋港、指江港、汐見港

へ移動大漁トラックを仕立て、芸能発表や特産品の販売、抽選会を実施しました。

2日は、漁船パレードや仮装行列コンテスト、模擬船おろし、和組による芸能ショーなどがあり、メインイベントの香田晋歌謡ショーは、たくさんさんの立ち見が出るほどの盛況ぶりでした。

この日は旅行会社による長島バスツアーも企画され、鹿児島市から83人が参加して、島内観光の後、薄井漁港にある加工場前荷捌き所でタコの干物づくりなどを体験しました。

両日とも最後にブリが当たる抽選会が行われ、2日間合わせて150本のブリが来場者に贈られました。

初めての開催となったおさかな祭りですが、参加者は3日間の合計で14,000人を超える大賑わいでした。

Nagashima Osakana Festival